

東京蒲田西工場休業ニ依リテ蒙ル會社ノ損害  
ハ一ヶ月凡ソ拾萬圓ニ上ルト稱セラルル既ニ客  
月中旬頃ヨリ始業ノ心組ヲ以テ其機ヲ窺ヒツ  
、アルモノ、妬クナルモノ等議國ノ結果意外ニ  
硬ク亦ダ躊躇シツ、アルモノ斯クテハ徒ニ日時  
ヲ遷延スルニ過サルヲ以テ多少ノ犠牲ヲ覚悟  
シ近々開場セントスルニ思フ態度ヲ決シ居ル  
候條ナリ  
右(道)ノ報候也

### 信愛なる兄弟に告ぐ

熱愛する兄弟諸君！ 我等關東鐵工組合月島支部及蒲田支部の新潟鐵工所に對する爭議は、先きに兩支部より諸君に訴へし如く、前爭議に於て決定したる、退職手当制定の一項を偽略して發表せしのみならず、約束の正當履行を促せる、兩支部幹部八十名を減首し、同時に工場閉鎖を以て挑戦してより、既に二十餘日間に及び、爭議は一層白熱化せんとしつゝある。諸君！ 現在至る處に起りつゝある労働爭議は、すべて資本家の挑戦であり、殊に新潟鐵工所と同業なる池貝鐵工所が同一の策戦を以つて、労働階級に臨みつゝあるを考ふる時、如何に資本家が共同戦線の下に、労働階級を壓迫し、我等の城塞たる組合を破壊するに腐心しつゝあるかを窺知するに足る。斯の如く資本家階級陣列の愈々擴大され、益々鮮明となりつゝあるの秋、吾等の勝敗は労働階級全體の勝敗を意味し、吾等の責任は重大である。然るが故に吾等は飽くまで勝利を得なければならぬ！ 吾等は大きな決心と覺悟との下に、徹底的持久戦を以つて暴虐な資本家に對抗せんとするものである。今や兩支部六百有餘名の者は、迫害と飢餓との前途に向つて、悲憤なる決心を以つて労働階級の名に殉ずる！ 全國の労働者諸君！！ 希はくば斯の如く奮戦しつゝある我等の陣營に對して、物質的援助を與へられん事を！ 茲に吾等は同一の戦線に立つ諸君の階級意識と義侠心とを信じて訴へる！

七月二十七日

關東鐵工組合月島支部

新潟鐵工所東京工場爭議團

東京地方裁判所検事公啓

株式會社新潟鐵工所東京工場争議状況 (第七報)